登米市議会意見交換会質問・意見等に対する回答一覧表　（中田町）

（平成29年1月末現在）

分　野	質問・意見・要望・提案の内容	担当課	回　答
①議会運営、議員	議員のタブレット端末使用は、セキュリティ上問題がないか。	議会	個人ごとに、パスワードを設定し厳重に管理しています。
③庁舎建設	新庁舎建設の住民アンケートを是非してほしい。	総務部　総務課	議会は、執行部に対して、何らかの形で市民の意見を聞く機会を持つよう要請します。
	新庁舎建設問題は、どこまで進んでいるのか。	総務課　総務課	特別委員会で候補地選定や、建設の是非について議論中です。
	現在の分庁舎を活用すれば、新庁舎は必要ないのではないか。	総務部　総務課	
	新庁舎は、現在の迫市街地への建設が決まったのか	総務部　総務課	
④シティプロモーション	シティプロモーションに3千数百万予算計上しているが、具体的に何の予算として活用していくのか。	企画部　企画政策課	シティプロモーション事業として、委員会で継続調査を行います。
	シティプロモーションは、コミュニティ単位で様々な政策を作っている。地域づくりとリンクしてはどうか。	企画部　企画政策課	
	登米市の観光特区として、登米町を活用してはどうか。	産業経済部　商業観光課	
⑤コミュニティ、集会施設、公民館	地域づくりは300万円の予算で、人件費が大部分。事業費は50万円。残金は返金というのはおかしいのではないか。	企画部　市民協働課	担当部署へ確認したところ、「集落支援員設置業務委託につきましては、国の制度に基づき実施しており、支援員一人当たりの財源手当が350万円（特別交付税措置）となっています。この財源は、制度上、集落支援員の経費にしか当てられず、残額が生じた場合は市へ返還となります。なお、地域づくり事業に関しましては、「がんばる地域づくり応援交付金」でご対応願います。」と回答がありました。
⑦公共施設、跡地利用	旧米山高校跡地にくる通信制の学校は、大丈夫な会社なのか。3億円程で県から譲り受けたようだが、貸付けの金額と、費用対効果はどれくらいか。撤退した時の費用などはどのように契約したのか。	企画部　企画政策課	担当部署へ確認したところ、「今回、高等学校を開校するのは、学校法人 三幸学園（東京都）ですが、この法人は、通信制高校を含む専門学校等を全国に59校設置、運営しています。 また、年間約600万円で貸付けておりますが、事業内容は「人づくり」に重点が置かれておりますので、事業効果が見えてくるまでは時間を要するものと考えております。 なお、貸付契約が解除等された場合には、建物等は解体・撤去し更地の状態で市に返還することとなっております。」と回答がありました。
⑨子育て支援	子育て政策をもっと積極的にすべきではないか。	福祉事務所　子育て支援課	本年度より多子軽減措置を拡充し、所得要件を設けずに幼稚園授業料及び保育料の負担を第2子半額、第3子以降を無料といたしました。また、第3子以降に出生したお子さん一人につき、祝い金として10万円が支給されています。 その他にも昨年10月から所得制限をなくし、入院・通院ともに中学生までを対象に医療費の助成を行っています。
⑭少子高齢化、結婚対策	若い世代の方々の出会いの場所を提供し、もっと少子化対策をしていかなければならないのではないか。市内の有名な場所を市外にPRすべきだ。	企画部　市民協働課	担当部署へ確認したところ、「結婚活動支援事業については、結婚に向けた自己啓発を支援するセミナー、出会いの機会を提供するイベントや結婚相談会を実施しております。昨年度からは、市単独事業に加え栗原市・一関市と広域連携による事業も行っており、今年度はみやぎの明治村を会場に出会いイベントを開催し、登米市のPRも行っているところです。今後も若い世代の方々に出会いの場を提供し、結婚に結びつける事業を行ってまいります。」と回答がありました。
⑲企業誘致、雇用	大企業や優良企業を、もっと積極的に誘致すべきだ。	産業経済部　工業振興課	担当部署へ確認したところ、「今年度末完成予定であります長沼第二工業団地へ早期に企業を誘致するため、自動車関連産業・食品関連産業・高度電子機械産業を中心とした企業誘致活動を行っております。」と回答がありました。
	工業団地を造成しているが、どのような会社がくるのか。また、工業団地の販売価格はどのくらいか。	産業経済部　工業振興課	担当部署へ確認したところ、「現在、数社から工業団地への立地に向けた相談は受けていますが、具体的にはまだ決まっていません。売買単価については、長沼第二工業団地は㎡当り10,000円としております」と回答がありました。
	もっと交通量の多い所に工業団地を造った方がいいのではないか。	産業経済部　工業振興課	担当部署へ確認したところ、「工業団地を整備するにあたり、候補地の選定については、企業の立地ニーズやコスト面等を検討した上で選定しております。企業が工場を立地する場合に重要視していることは、売却価格や交通アクセスのようであります。」と回答がありました。」と回答がありました。

登米市議会意見交換会質問・意見等に対する回答一覧表　（中田町）

（平成29年1月末現在）

分　野	質問・意見・要望・提案の内容	担当課	回　答
㉑農業振興	登米市産牛をもっとPRすべきではないか。	産業経済部　農産園芸畜産課	担当部署へ確認したところ、「市、JAみやぎ登米、肉用牛生産団体で設置する登米市和牛振興協議会を通じて、東京・仙台市場での購買者との交流会や、各種イベントの協賛と参加により登米市産「仙台牛・黒毛和牛」のPRをするとともに、登米市産業フェスティバルでは、登米市産「黒毛和牛」の試食販売を再開するなど、市内外においてPR活動を行ってきております。今後も登米産牛の品質のPRと販路拡大、消費拡大に向けた取り組みを一層進めてまいります。」と回答がありました。